

## 勤続表彰

### ■交通安全指導員

木村 榮氏（勝山公新 40年10ヶ月）

阿部 光久氏（緑栄 40年4ヶ月）

### ■消防団員

石川 和拓氏（境野 30年9ヶ月）

石川 茂氏（若木 20年5ヶ月）

## 表彰状の伝達

岩崎 實氏（若木）

永年にわたり、交通安全指導員、指導長を務め、交通事故の防止と交通秩序の確立に尽力したとして日本善行会善行表彰を受賞されました。



町自治連絡協議会主催の平成27年度地域懇談会が11月30日から12月5日にかけて、地区単位の4会場で開催されました。町からは井上久男町長をはじめとする幹部職員が出向き、参加された述べ144人の町民の皆さんと直接対話をしました。地域の現状やこれからのまちづくりのあり方などについて、多くのご意見やご質問、ご要望をいただきましたので、その主な内容を「質疑応答集」としてご紹介します。

## 置戸地区

●11月30日（月） ●コミュニティホールぽっぽ ●参加者17人

問 拓殖橋下流の河川敷の立ち木について、見通しが悪いので伐採をお願いしたい。  
答 網走開発建設部で来年度実施する予定である。

問 光ケーブルが利用できるよう整備してほしい。  
答 置戸地区の市街地を中心としたエリアでサービスが提供されている。以前整備を要望したが、利用戸数などから整備条件が厳しく、難しいとの回答であった。今後、地理的条件な

ども調査したうえで、整備が可能かどうか検討する。

問 町道置戸勝山線の中里墓地入口から火葬場までの町道の傷みが激しいので、整備してほしい。

答 路盤（砂利）の厚さがないことから、部分補修で対応を検討する。

問 車椅子使用者のぼっぽ利用について、正面からの出入りが不便でならない。スムーズに出入り出来るような、よい方法はないものか。

答 商工会前からや正面入口左側のスロープを利用いただきたい。ぼっぽ駐車場は体の不自由な方には不便があるので、関係機関に状況説明して対応していく。

問 全町的に空き家が増加している。防犯・防災・環境美化の点からも対策はないか。

答 前回調査で町内には133戸の空き家がある。本年5月に、空き家対策推進特別措置法が施行され、倒壊の恐れや周辺環境に影響を及ぼ